

事例

「かぼちゃの選び方」について



知って！楽しむ！ジビエ～鹿皮紙(しかひし)の出張ショールーム～
展示 食生活や農林水産業に関する取組情報をお届けします！
食べる鯨をもっと身近に、簡単に！
皆でつなぐ農業遺産の未来～企業との協働で広がる農業遺産の魅力と価値～

2月の「消費者の部屋」の展示を紹介します

2月2日～2月6日 知って！楽しむ！ジビエ～鹿皮紙(しかひし)の出張ショールーム～

「全国ジビエフェア」の紹介、シカ等の皮、骨、角等を加工して作られた製品の紹介とともに、シカ皮を使った楽器の体験コーナーの設置や、鹿皮紙(しかひし)を使ったワークショップを開催。



(入場者数:1,649人)

2月9日～2月13日 食生活や農林水産業に関する取組情報をお届けします！

和食・和菓子をテーマに映像やパネルで紹介するとともに、再生可能エネルギーとして注目されている木質バイオマスの利活用としての薪ストーブに関する情報を紹介。



(入場者数:308人)

2月16日～2月20日 食べる鯨をもっと身近に、簡単に！

家でもできる簡単鯨料理レシピや鯨料理を食べられるお店・鯨の栄養価を紹介！また、世界唯一の捕鯨母船「関鯨丸」とキャッチャーボート「第二勇新丸」の模型や、鯨を材料にした工芸品、ミンククジラの肉寸大幕などを展示したほか、捕鯨業や科学調査の貴重な映像を公開。



(入場者数:1,735人)

2月24日～2月27日 皆でつなぐ農業遺産の未来
～企業との協働で広がる農業遺産の魅力と価値～

「農業遺産地域と企業・団体との関わり」をテーマに、農業遺産地域と企業などの多様な主体が連携して生まれている活動を紹介し、農業遺産地域の魅力を知っていただく展示を実施。



(入場者数:332人)

今後の展示スケジュール

期間	展示名	展示内容
3月23日(月) ～ 3月27日(金)	食生活や農林水産業に関する取組情報をお届けします！～国民理解醸成・行動変容のために～	食料の持続的な供給を確保するためには、消費者、国民の皆さまが、生産などの実態を理解し、日々の購買行動によって、支えていただくことが重要です。 このため、農林水産省では、食育の推進、食文化の保護・継承等を通じて、食料・農業・農村に関する国民の理解を深めるだけでなく、食料の持続的な供給に寄与する「行動変容」につなげるよう、様々な施策間の連携を図りながら、効果的な消費者施策を推進しています。今回は、取組情報の一部をお届けします。
3月30日(月) ～ 4月3日(金)	食生活や農林水産業に関する注目情報等をピックアップしてお届けします。	
4月6日(月) ～ 4月10日(金)	食生活や農林水産業に関する注目情報等をピックアップしてお届けします。	
4月13日(月) ～ 4月17日(金)	朝食にぴったりの商品をご紹介します～朝食で、今日がちょっと好きになる。～	朝食は一日を活動的にいきいきと過ごすための大事なスイッチです。 朝食を食べることは、栄養補給だけではなく、頭や身体を目覚めさせ、体内時計のリズムを整えることにつながります。 この展示では、官民連携食育プラットフォームの朝食プロジェクトに参画いただいている企業にご協力いただき、朝食に食べて欲しい商品の組み合わせやレシピのご提案、朝食を食べることのメリットや民間企業の朝食欠食改善の取組をご紹介します。
4月20日(月) ～ 4月24日(金)	知っていますか？ 食品表示	普段何気なく手に取っている食品のパッケージに書かれた文字を、じっくり見たことはありますか？ 実はこの食品表示には、食品の内容や安全性など、食品を選ぶために欠かせない情報が詰まっています。 今回の展示では、原料原産地、アレルギー、消費・賞味期限、栄養成分、機能性表示など、食品表示のポイントをわかりやすくご紹介いたします。 ご来場いただいた方には、ちょっとしたノベルティのプレゼントも予定しています！
4月27日(月) ～ 5月1日(金)	食生活や農林水産業に関する注目情報等をピックアップしてお届けします。	
5月7日(木) ～ 5月8日(金)	休 館	
5月11日(月) ～ 5月15日(金)	食生活や農林水産業に関する注目情報等をピックアップしてお届けします。	
5月18日(月) ～ 5月22日(金)	(仮題)見えないところで食を支える飼料のチカラ～畜産における飼料の役割や安全性を守る仕組み～	FAMIC(独立行政法人 農林水産消費安全技術センター)は、科学的手法による検査・分析により、食の安全と消費者の信頼確保に技術で貢献することを使命としています。今回の展示は、FAMICの多種多様な業務の中から、飼料に関する取り組みをご紹介します。飼料ってどんなもの？、飼料及びペットフードの安全性はどう確認されているの？といった疑問にお答えします。FAMICのその他の業務(肥料、農業、食品表示、JAS(日本農林規格)など)についてのパネル展示も行います。
5月25日(月) ～ 5月29日(金)	ディスカバー農山漁村の宝～地域のチカラと成功のヒント～	「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」とは、農山漁村の地域資源を活用し、地域活性化や所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、表彰するほか、全国へ発信するものです。第12回選定で表彰された団体・個人の30の活動をパネル展示や冊子配布、特産品の販売を行いご紹介いたします。

展示内容等に変更することがございますので、最新情報は消費者の部屋展示ホームページをご確認ください。

「消費者の部屋」では、過去の展示の様子や今後の展示予定などをホームページで公開しています。



展示HP



消費者の部屋とは？

農林水産省北別館の1階にて、農林水産行政に関する展示を行っています。
「霞ヶ関」駅 A5出口すぐの北別館入口から入館していただくと便利です。
問合せ先:03-3591-6529
(受付時間:平日10:00～12:00、13:00～17:00)

2月の消費者相談状況を紹介します

商品知識に関する問合せが最多

- ・ 米の保存方法
- ・ 卵の黄身の色の違い

Topic 農林水産省が行う事業 について

- ・ 新規就農に関する支援
- ・ 指定野菜の制度について

▶ 相談者の内訳

項目	件数	比率
一般消費者・消費者団体	59件	58%
農林水産業従事者	8件	8%
相談業務関係者	8件	8%
事業者	7件	7%
マスコミ関係者	5件	5%
高校生・大学その他の学生	3件	3%
中学生以下(こども相談)	2件	2%
その他	10件	10%

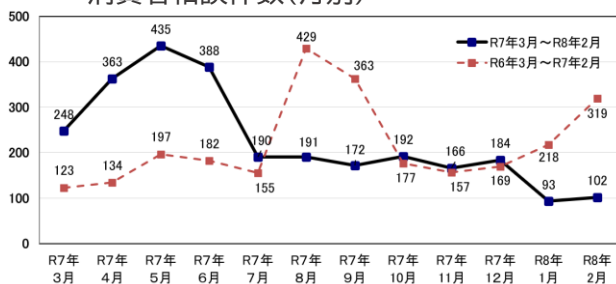
▶ 相談区分の内訳

項目	件数	比率
商品知識、品質・規格・基準・機能・効能	13件	13%
物価、販売・サービス、生産・流通等	13件	13%
食品の安全・衛生	11件	11%
法令・制度	11件	11%
農林水産省が行う事業	10件	10%
食品表示	6件	6%
統計	1件	1%
その他(こども相談含む)	37件	36%

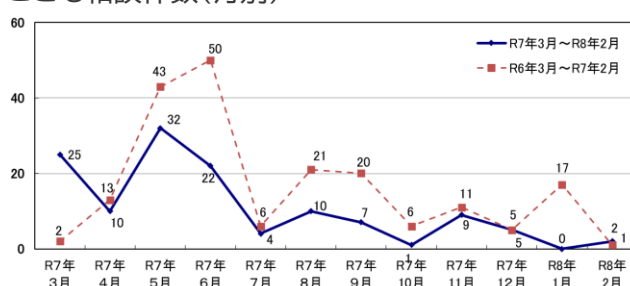
※ 件数は、関連する相談区分をまとめて集計

2月の消費者相談件数は102件、こども相談件数は2件でした。

▶ 消費者相談件数(月別)



▶ こども相談件数(月別)



問合せ先

消費者相談 : 03-3591-6529 (平日10:00～12:00、13:00～17:00)

こども相談 : 03-5512-1115 (平日10:00～12:00、13:00～17:00)



2月に寄せられた消費者相談の事例を紹介します



かぼちゃの選び方について教えてください。

POINT

かぼちゃは、日本かぼちゃ、西洋かぼちゃ、ペポかぼちゃの3種類に分けられます。日本かぼちゃはゴツゴツとした形が特徴で、果肉はねっとりとして甘さは控えめです。一般に多く流通しているのが西洋かぼちゃ。西洋かぼちゃは甘みが強くホクホクとした食味が特徴で、どんな料理にも使いやすく、ペポかぼちゃは形や色のバリエーションが豊富で、ズッキーニなどがあります。

回答

かぼちゃの収穫時期は夏から秋にかけて。

かぼちゃは、収穫してすぐではなく、収穫後、10℃前後で風通しのよいところに丸のまま置いておくと追熟していき、水分がぬげ甘みが増して、栄養価も高まります。

→ 丸ごとのものなら、皮にツヤがあってかたく、ずっしりと重みのあるものを選ぶ。ヘタの部分がコルクのように枯れて乾いているものが完熟。

カットしたものは、肉厚で中のワタがみずみずしく、切り口の色が鮮やかなものを選ぶ。種がかたいものは完熟。種の間ですき間のあるものは熟しすぎ。



「かぼちゃ」にまつわることわざ

『冬至(とうじ)にかぼちゃを食べるとかぜをひかない』

昔から、1年で一番昼の短い冬至の日にかぼちゃを食べてゆずを入れた風呂に入るとかぜをひかないといわれています。栄養のあるかぼちゃを食べて、寒さが増す冬に備えようという昔の人の知恵です。

『冬至(とうじ) かぼちゃに年取らせるな』

かぼちゃは夏から秋にとれる野菜で、栄養をそこなわずに保存がきくので、野菜のとれない時期の強い味方でした。そのかぼちゃも冬至を過ぎるころには傷んでくるので、年内に食べきるようにという教えです。



-MEMO- ユニーク! 「そうめんかぼちゃ」

「金糸瓜(きんしゅうり)」ともいわれるこのかぼちゃは、ペポかぼちゃの一種。

果肉が繊維状になっているので、切ってゆでるとパラパラとほどけ、まるで麺のようになる。

シャリシャリしているので三杯酢で和えると涼しげな一品に。

参考

- ・『もっとならだにおいしい 野菜の便利帳』(株式会社 高橋書店、2020)
- ・『新・野菜の便利帳 おいしい編』(株式会社 高橋書店、2019)
- ・『からだにうれしい野菜の便利帳』(株式会社 高橋書店、2008)
- ・農林水産省ホームページ:こども農林水産省 農産物の故事・ことわざ

2月の学校訪問状況を紹介します

学校訪問とは？

小・中・高校の修学旅行や校外学習のグループ活動をされる生徒さんを対象に農林水産省への訪問を受け付けています。
展示見学・農林水産省の業務説明・省内見学を行います。



2月6日
埼玉県さいたま市立
宮原中学校①(13名)



2月6日
埼玉県さいたま市立
宮原中学校②(18名)



2月26日
新潟県魚沼市立
広神中学校(9名)

生徒さんから寄せられた質問

食品ロスを減らすために、私たちにできることがあれば教えてください。

回答

「食品ロス」とは、本来食べられるのに捨てられてしまう食品をいいます。

食品ロスを減らすためには、家で食べ残しや食品の使い忘れをしないようにするだけでなく、食べ物を買うお店、食べるお店でも食品ロスを減らすことを意識することが大切です。

- ・「てまえどり」
すぐに食べる場合には、商品の棚の手前にある商品を選びましょう。
- ・「食べきり」「持ち帰り」
お店で食べる時には、食べきれぬ量を注文しましょう。
食べきれなかったら、安全に持ち帰れるものをお店の人と相談して、持ち帰って食べましょう。

生徒さんから寄せられた感想(抜粋)

今回の訪問を通して、働くことの意義や地域社会とのつながりについて考えるきっかけを得ることができました。この経験を今後の学習や進路選択に生かしていきたいと思っています。

日本の食料自給率を知り、米粉パンも取り入れてみようと思いました。お菓子作りもするので、米粉のスイーツも作ってみたいです。

省内のインテリアに木材が使われ、自然を身近に感じられる空間だと思いました。

地方における「消費者の部屋」を紹介します = 沖縄総合事務局 =

▶ 消費者の部屋

常設展示を中心に、特別展示の開催に加え、SNS(X(旧Twitter)・Facebook)を活用し、食の安全や身近な食料・食生活、農林水産行政に関連する情報を発信しています。



▶ 移動消費者の部屋

令和7年度の「移動消費者の部屋」は、農水産業支援技術フェアで実施し、多くの皆様に食と農の情報を提供しました。



消費者の部屋「特別展示」

行政情報プラザにてパネルを展示し、情報提供しています。

- ▶ 諸々の記念日や推進月間を中心に年間を通して、旬なテーマをクローズアップ
- ▶ 令和7年度は、食料、食育、畜産、統計、植物防疫、動物検疫などをテーマに 計15回開催



令和7年度の展示はこちら



夏休み特別講座

日頃から学校給食で飲んでいる「牛乳」について、牛の成長から牛乳ができるまでを学べる特別講座を実施しました。

- ▶ 小学生を対象に、生乳を生産している「赤嶺牧場」、生乳から牛乳を生産出荷している「沖縄森永乳業」の親子見学ツアーを開催
- ▶ 親子6組15名が参加

夏休み特別講座 親子見学バスツアー
R7年8月12日(火) 09:20~14:45

募集人数	親子(小学生) 10組 ※先着順 (保護者同伴可)	当日の大きなスケジュール	09:20 沖縄総合事務局集合 09:30 集合写真
見学場所	午前 沖縄森永乳業(牧場生産部) 午後 赤嶺牧場(牧場経営課)	09:45 赤嶺牧場集合 10:00 工場見学(沖縄森永乳業)	11:00 赤嶺牧場集合 11:15 森永乳業工場見学 11:30 赤嶺牧場集合 11:45 赤嶺牧場見学
応募方法	以下のURLから2次応募フォームから募集要項を記入し申し込み、印刷後提出して申し込みます。	12:00 赤嶺牧場集合 12:15 赤嶺牧場見学	13:45 沖縄総合事務局集合
申込締切	R7年7月18日(金) 18:00迄		
申込URL	https://forms.office.com/WVW1n6sk073V		

<お問い合わせ先> 沖縄総合事務局農林水産部消費・安全課 消費・安全係 098-866-1672



沖縄総合事務局「消費者の部屋」は、モノレールおもろまち駅から徒歩15分、那覇地方合同庁舎2号館1階に設置しています。特別展示は、同じフロアにある行政情報プラザで実施しています。

問合せ先

〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち2-1-1
沖縄総合事務局 農林水産部 消費・安全課 Tel:098-866-1672 (直通)

3月の地方における「消費者の部屋」の展示予定をお知らせします

各地方農政局等	展示期間	展示テーマ
北海道農政事務所 (北海道札幌市)	3月2日(月)～4月30日(木)	「フェアプライスプロジェクト」の紹介
東北農政局 (宮城県仙台市)	3月2日(月)～4月3日(金)	震災からの復興と災害に備えた家庭備蓄
関東農政局 (埼玉県さいたま市)	2月2日(月)～3月16日(月)	2026 フラワーバレンタイン ～花は自由なラブレター～
	3月2日(月)～3月27日(金)	令和7年度みどり戦略学生チャレンジ (関東ブロック)
	3月2日(月)～3月31日(火)	私たちの食と農を支える農林水産統計
北陸農政局 (石川県金沢市)	3月2日(月)～3月30日(月)	理解しよう!「食品の価値」
東海農政局 (愛知県名古屋市)	2月17日(火)～3月3日(火)	輸出拡大を目指す! 東海地域の取組
	3月6日(金)～3月19日(木)	みどり戦略学生チャレンジ 受賞作品を発表します
近畿農政局 (京都府京都市)	3月2日(月)～4月10日(金)	知ろう! 学ぼう! 「食品の表示」
中国四国農政局 (岡山県岡山市)	3月2日(月)～3月19日(木)	農村地域の更なる振興を目指して
	3月23日(月)～4月3日(金)	国有林の取り組み ～ニホンジカ等鳥獣害から森林を守る～
九州農政局 (熊本県熊本市)	3月9日(月)～3月19日(木)	伝統的な農林水産業を営む 農業遺産を紹介
	3月23日(月)～3月27日(金)	農業・農村の持つ多面的機能の紹介
沖縄総合事務局 (沖縄県那覇市)	「身近な食料・食生活、農林水産行政に関する常設展示を実施しています。」	

展示テーマは変更することがございますので
最新情報は各地方農政局等ホームページをご確認ください。

編集・発行(3月24日)
農林水産省 消費・安全局 消費者行政・食育課「消費者の部屋」